

流体工学Ⅱ (Mechanics of Fluids Ⅱ)		5年・通年・2学修単位(β)・必修 機械工学科・担当 坂本 雅彦
[準学士課程 (本科1-5年) 学習教育目標] (2)	[システム創成工学教育プログラム 学習・教育目標] D-1 (100%)	[JABEE基準] (d-2a), (d-2b)
[講義の目的]		
<p>流体の運動である流れを力学的に取り扱う科学技術の分野は極めて広く多岐にわたっている。本講義では、4年次の流体工学の内容をもとに、流体関連のより具体的な現象を対象に理解を深め、応用力を養う事を目的とする。</p>		
[講義の概要]		
<p>ポンプや配管内の流れを対象に流体の粘性にもとづく各種損失について解説する。また、水路内の流れや波動についても解説する。さらに、流体や物体に働く力を流れの状態と関連つけながら説明する。最後に、圧縮性流体の流れについて解説する。</p>		
[履修上の留意点]		
<p>講義で作成したノートや教科書などを参考にしながら演習問題に取り組み内容の理解に努めること。数的な取り扱いが多いが、何を求めるかを常に念頭に置きながら復習する事が大切である。授業中に理解する努力をし、積極的に質問や発言ができるようにする事。</p>		
[到達目標]		
<p>前期中間試験:管路内流れにおける1)流れの状態、2)速度分布(層流・乱流)、3)圧力損失、4)管路諸損失</p> <p>前期末試験: 1)管路内流れの諸損失、自由表面をもつ流れにおける2)流れの状態、3)一様な流れの平均速度、4)非一様な流れと跳水、5)水の波</p> <p>後期中間試験:境界層に関する1)概念、2)方程式、3)はく離、4)遷移及び5)物体に働く抗力についての理解</p> <p>学年末試験: 1)圧縮性流体における1)基礎方程式、2)微小じょう乱の伝播、3)ノズルとディフューザ、4)衝撃波</p>		
[評価方法]		
<p>定期試験成績(60%)に演習・課題レポート点(20%)、授業態度点(ノート作成等)(20%)を含めて総合評価する。定期試験ごとに提示する達成目標を各々クリアする事で単位認定の原則とする。</p>		
[教科書]		
<p>「教科書名: 機械系教科書シリーズ15 流体の力学」、出版社 コロナ社、著者 坂田光雄・坂本雅彦</p>		
[補助教材・参考書]		
<p>「補助教材: 演習 水力学」 森北出版、生井武文校閲、国清行夫、長尾健著</p>		
[関連科目・学習指針]		
<p>4年次の流体工学と関連づけて進める。 数学的な取り扱いが多いが実際の現象を考えながら、勉学してほしい。</p>		

講義項目・内容

週数	講義項目	講義内容	自己評価*
第 1 週	流体工学について（総論）	流体工学を取り巻く状況について解説する。	
第 2 週	管路内流れ（1）	管路内流れの状態（層流と乱流）について解説する。	
第 3 週	管路内流れ（2）	速度分布（層流）について解説する。	
第 4 週	管路内流れ（3）	速度分布（乱流）について解説する。	
第 5 週	管路内流れ（4）	管摩擦損失について解説し、ムーディ線図の見方を説明する。	
第 6 週	管路内流れ（5）	断面積が急拡大（緩やかに変化）する場合の損失について解説する。	
第 7 週	管路内流れ（6）	流れの方向が変化する場合の損失について解説する。	
第 8 週	管路内流れ（6）	分岐管と合流管の損失について解説する。	
第 9 週	管路内流れ（7）	揚水・ポンプなどの流体機械について解説する。	
第 10 週	演習	これまでの基礎事項に関する演習問題を解き、理解を深める。	
第 11 週	自由表面をもつ流れ（1）	流れの状態について解説する。	
第 12 週	自由表面をもつ流れ（2）	一様な流れの平均速度について解説する。	
第 13 週	自由表面をもつ流れ（3）	非一様な流れと跳水現象について解説する。	
第 14 週	自由表面をもつ流れ（4）	水の波について解説する。	
第 15 週	演習	これまでの基礎事項に関する演習問題を解き、理解を深める。	

前期期末試験

第 16 週	境界層と物体に働く力（1）	物体の抵抗と境界層の概念について解説する。	
第 17 週	境界層と物体に働く力（2）	境界層方程式について解説する。	
第 18 週	境界層と物体に働く力（3）	境界層のはく離について解説する。	
第 19 週	境界層と物体に働く力（4）	境界層の遷移について解説する。	
第 20 週	境界層と物体に働く力（5）	乱流境界層について解説する。	
第 21 週	境界層と物体に働く力（6）	円柱周りの流れの状態について解説する。	
第 22 週	境界層と物体に働く力（7）	翼型に生ずる揚力と抗力について解説する。	
第 23 週	演習	これまでの基礎事項に関する演習問題を解き、理解を深める。	
第 24 週	圧縮性流体（1）	圧縮性流体の基礎方程式について解説する。	
第 25 週	圧縮性流体（2）	微小じょう乱の伝播について解説する。	
第 26 週	圧縮性流体（3）	ノズルとディフューザについて解説する。	
第 27 週	圧縮性流体（4）	衝撃波について解説する。	
第 28 週	演習	これまでの基礎事項に関する演習問題を解き、理解を深める。	
第 29 週	流体工学関連の話題（1）	流体工学関連のトピックスを紹介し、解説する。	
第 30 週	流体工学関連の話題（2）	流体工学関連のトピックスを紹介し、解説する。	

学年末試験

* 4 : 完全に理解した, 3 : ほぼ理解した, 2 : やや理解できた, 1 : ほとんど理解できなかった, 0 : まったく理解できなかった.
 (達成) (達成) (達成) (達成) (達成)